

## 最先端研究開発支援推進会議 議事概要

- 日 時 平成 24 年 5 月 10 日（木）12:20～12:30
- 場 所 合同庁舎 4 号館第 3 特別会議室
- 出席者 相澤議員、奥村議員、白石議員、中鉢議員、青木議員、今榮議員、平野議員、倉持統括官事務代理、中野審議官、吉川審議官、大石審議官

### 議題. 外村プロジェクトに係る今後の取扱いについて

- 相澤議員 最先端研究開発支援推進会議でございます。本日の議題は、外村プロジェクトにかかる今後の取扱いについてであります。既に広報等のご案内でご存じだと思いますが、最先端研究開発支援プログラム FIRST の中心研究者の一人でございました日立製作所フェローの外村博士が5月2日にご病気でお亡くなりになりました。この FIRST の推進上についてももとより、我が国の科学技術の発展上痛恨の極みでございます。外村博士のこれまでの業績に改めて敬意を表するとともに、心からご冥福をお祈り申し上げたいと思います。

そこで、外村プロジェクトに関する今後の取扱いであります。これから総合科学技術会議としてこの件につきましての判断をしていかなければなりません。このプロセスでございますけれども、総合科学技術会議として判断するプロセスを本日開催しております最先端研究開発支援推進会議で決定できるようになっております。そこで本日はこの推進会議として今後の進め方についてのご議論をいただいております。ご理解を得たいと思っております。

それでは、どういう点が問題なのか、どう進めるべきかについての説明を川本参事官、お願いいたします。

#### <川本参事官から説明>

- 相澤議員 以上のような進め方でこのプロジェクトを今後継続するのかどうかということをご判断いただきたいと思います。そこで、今、説明がありましたように、関係機関からのヒアリングを行って、それをもとに判断をしていただくこととなりますが、その前に、このプロジェクトでは大型の装置がありまして、これが来年完成予定になっているところであります。その状況をやはり現地に行っていただいて視察する必要があるかと思っております。そこで先ほどのようなスケジュールで、5月16日に現地視察を行っていただき、そして5月31日にその視察の結果も踏まえて全体の判断をいただくという形で進めさせていただきたいと思っております。よろしいでしょうか。ありがとうございました。

それでは、そのように進めさせていただきます。お忙しいところでございますが、この進め方についてのご協力をお願いいたしまして、この会議としては終了させていただきます。

(以上)